

改善箇所説明図③

③CNG 燃料制御プログラム

・センターコンソール内側



不具合発生箇所



CNG 燃料制御
コンピュータ

注： は交換部品を示す。

CNG 燃料制御プログラムが不適切なため、停車中のアイドリング時に、エアコン作動状態で電動パワーステアリング操作を行うなど、電気を多く消費すると、CNG 燃料補正ができない。そのため、その状態から発進すると、適切な CNG 燃料制御ができず、最悪の場合、エンストするおそれがある。

改善の内容

全車両、CNG 燃料制御コンピュータを対策プログラムに変更したものに交換する。

識別：改善実施済車両には車台番号打刻の型式「L275V」の「L」下側に青ペイントを塗布する。